

のらぼう畑はレストラン！？

黄色い花が目印です！！



のらぼうの花畑



ツマキチョウ



クマバチ



スジグロシロチョウ



アオハナムグリ

小宮ふるさと自然体験学校の裏には、小さな畑があります。そこには、のらぼう菜が勢い良く育てられており、大人の胸ぐらいの高さまで伸びています。小さな黄色い花を満開にし、たくさんの虫たちを誘っています。

よ〜く観察してみると花の蜜を吸うチョウやハチの仲間がいたり、花粉を食べるハナムグリの仲間がいたりします。また、スジグロシロチョウの産卵を観察することができました。そのうちたくさんの青虫がのらぼう菜の葉を食べ始めることでしょう。

のらぼう菜の花や葉は、たくさんの昆虫たちに食べられます。でも、その昆虫たちもクモや鳥などのエサとなります。のらぼう畑で生き物のつながりを感じました。

色鮮やかなチョウの世界

花から花へチョウが舞う♪

あきる野の山々を歩いていると、たくさんのチョウの仲間に遭遇します。空が晴れ渡り太陽の日差しが気持ちいい日には、特にチョウの仲間を見ることが多い気がします。色鮮やかな花にとまり蜜を吸う姿は様になり、カメラで撮影を何度も挑戦するのですが意外と動きが早く失敗してしまうことが多いです。特に最近のコンパクトカメラはピントを合わせるのに赤外線を放つので、チョウがそれに反応し逃げてしまいます。チョウの撮影はパプロレンジャーの超望遠レンズ × 一眼レフカメラにお任せした方がいいのではと、最近思うようになりました。チョウが水溜りで給水する瞬間、食草に卵を産む瞬間、さなぎからチョウが羽化する瞬間、いろいろなチョウの姿をパプロレンジャーに撮影してもらおうと思います。

これから梅雨に入りチョウにはつらい時期になります。雨をしのいで葉の裏で雨宿りするチョウの姿を目にすることがあるかもしれません。そんな時はそっと見守ってください。(佐々木)



アサギマダラ



ウスバシロチョウ



ミドリヒョウモン



ルリシジミ



カラスアゲハ



アオスジアゲハ

森っこサンちゃん登場！！ あなたはもう会いましたか？



森っこサンちゃん（兄）
身長：1 m 8 0 cm くらい
体重：？ kg

森っこサンちゃんが
あきる野市内で目撃され
る情報が……。兄妹そろっ
とイベントなどに出没してい
るらしい。みなさんは見たこ
とありますか？

森っこサンちゃんをあきる野市内の里山
に住んでいるトウキョウサンショウウオのゆ
るキャラです。豊かな自然環境や森づくりの大
切さをみんなにPRするために誕生しました。

トウキョウサンショウウオがあきる野市の
草花丘陵で発見されたのは昭和6年。当時と
比べると里山の環境は大きく変化しました。
春、産卵するために必要な湿地、水溜りは激
減し、大人になったサンショウウオが生息す
る雑木林も減少してしまいました。

数少ないトウキョウサンショウウオの生息
地を未来に残すため、森っこサンちゃんと共
に自然を守っていきましょう。サンちゃん
を見かけたら自然に対するみんなの思いを
伝えてみてね。（このサンちゃんをあきる野
市観光協会より寄贈されました。）



森っこサンちゃん（妹）
身長：1 m 5 0 cm くらい
体重：？ kg



第2期コレンジャーの始動 ～活動拠点は小宮ふるさと自然体験学校～



今年はコレンジャーが29名に増え、大人数でわ
さわさしています。幸いにも昨年からの継続者が
11名おり、先輩コレンジャーとして頑張ってもら
わなければと考えています。認定書やキャップ、野帳、
ボールペンなどのコレンジャーグッズを受け取り、
ノコギリを使って恒例の木の名札づくりを行いました。

その後、活動拠点の自然を知るために石原沢の自然観
察をしながら散策しました。コレンジャーの散策は、た
だの散歩ではありません。これからお世話になる軍道の
集落で挨拶を兼ねた散策です。アジサイを植栽した景観
整備地では、協働の森づくりのお手伝いとして草刈りを
行いました。

午後は、これから1年間を通して森づくりを行う
森の見学をしました。コレンジャーが考える素晴ら
しい森とは何か、来月から本格的に行う森づくりの
内容などを話し合いました。（山林所有者のご厚意で
活動の場を提供いただきました。）



草刈りをするコレンジャー
森のベンチに全員集合
木の名札づくり



森の中で散策



森の子コレンジャー
集合写真